

Let's Go!!

尾道市立向東小学校
5年生学年通信
令和7年3月10日
No.16

標準学力テストの結果から

12月に標準学力調査があり、国語科と算数科のテストを行いました。どの児童も最後まで一生懸命考えながら、テストを受けていました。校内でテスト結果を分析したところ、次のような成果と課題があることが分かりました。

国語科	【成果】 ○話し手の目的に応じて、話の内容を捉えること ○思考に関わる語句の量を増やし、文脈に沿った語彙を選ぶこと 【課題】 △文章の中で、文脈に沿った漢字を適切に使うこと △目的に応じて、文章の情報を整理すること
算数科	【成果】 ○小数を分数の形に直すこと ○合同な図形の対応する辺の長さを捉えること 【課題】 △最大公約数を適用して問題を解決すること △体積の単位の関係を説明すること △小数の倍を活用して、本棚に本が何冊並ぶか説明すること

この結果から、5年生では今後の学習で、次のことに力を入れて指導をしていきたいと考えています。

国語科においては、日々の授業の中や、日記の宿題などで習っている漢字を適切に使うようにしていきます。また、初めて読む文章の要旨を正しく捉えて、短い言葉で書く練習をしていきます。

算数科においては、単位変換に苦手意識をもっている児童が多いと考えられるため、体積や面積、水のかさなどの単位変換について、もう一度考え方を指導し、定着を図ります。また、実物を操作することを通して、どの演算を使うことが適切であるか、場面と共に思考させます。

各学年の学習内容を該当学年のうちにしっかりと身に付けさせたいと思います。また、課題点として挙げた項目は、重点的に指導を行い、学力定着を目指していきます。校内一丸となって取り組んでいきたいと思っています。